西小学校日記　１０月２６日（火）

昨日、6年生が「奈良研修」の事前学習として、以前市内で校長先生を務めてみえた後藤先生に来ていただき、法隆寺と東大寺に安置されている仏像の見方について教えていただきました。中央に位置する仏像の手の形には大きく９種類があることを知りました。また、東大寺の柱の膨らみは、古代ローマの宮殿を模していることを教えていただきました。

訪問する2つの寺は、現在の大学のような場所で、学問するところであったこともわかり、このような知識をもって出かけることで、充実した研修になるのではと期待しています。

1年生が、アサガオの蔓を使ってリースづくりを行いました。蔓は、児童が育てたアサガオを乾燥させたもので、過日、近くの神明神社・天神社に行って拾ってきた「まつぼっくり」や「どんぐり」を飾りつけに使ったり、家から持参したカラフルなモールやボンボン、リボンなどでかわいく、おしゃれに飾り付け仕上げている子もいました。

接着には、木工ボンドを使用していましたが、先生にホットボンドで付けてもらっている子もいました。素敵なリースができ上りました。